

# 流域的視点の水・土砂動態解明とグリーンインフラとしての森林と水資源管理



専攻：森林・環境資源科学専攻  
学科：生物環境科学科  
研究室：森林水文・砂防学研究室  
氏名：五味高志（教授）

『研究キーワード』 流域水循環／土砂動態／流木／斜面安定／根系／グリーンインフラ／水資源涵養／防災・減災

『研究シーズ・スキル』： ①森林をグリーンインフラとして、水・土砂・流木動態を流域で評価、②樹木・根系による斜面安定と土砂災害（流木含む）を解明、③LiDAR 森林計測×流域観測の統合解析、④水資源涵養などの地域評価・マッピング

## 『WEB サイト』

研究室 HP : <https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/~suido/>

研究者総覧 : [https://profs.provost.nagoya-u.ac.jp/html/100012553\\_ja.html](https://profs.provost.nagoya-u.ac.jp/html/100012553_ja.html)

**研究テーマ**：森林をグリーンインフラとして捉え、流域スケールにおける水循環や土砂・流木動態の解明と評価を行い、水資源保全や防災・減災への応用を目指している。森林状態や管理の違いが水文応答や土砂移動に及ぼす影響を観測・解析し、地域スケールでの水資源評価や適切な森林管理手法の提案につなげている。また、樹木や根系が斜面安定に果たす役割を明らかにし、土砂災害や流木発生プロセスの理解を進めている。森林構造と斜面プロセスの関係を統合的に解析することで、気候変動下における災害リスク評価と持続的な流域管理への展開を図っている。

## 流域的視点のグリーンインフラとしての森林と水・土砂動態解明

